

「Ama-biZ」(天草市起業創業・中小企業支援センター)の活動状況などをお知らせします。

所在地：中央新町3番17号(本渡中央銀天街アーケード内)  
開所日：月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 9:00～17:00

相談予約・問い合わせ ☎24-5555

## 課題の周りにこそ 可能性が潜んでいる！

10月から副センター長の内山がセンター長の職を担うこととなりました。今年度は、引き続き内山とアドバイザーがさまざまな相談をお受けしますので、よろしく願います。

この1年半の相談件数は2,457件、645(市内)の事業者の約14%の事業者から相談を受けました。さて、最近の事例を一つ紹介します。

パソコン修理からソフト制作、プログラミング教室までされている牛深の花田さんが始められたのは「遊漁船事業」。スタートは順調で、次の手を打ちたいというご相談。お話を聞きながら、釣りに来られるお父さんにとって、家族を置いてくる心苦しさがあることが見えてきました。ご家族で楽しめるメニューがないだろうかといっしょに考えた結果、奥さまには癒し、お子さんには釣った魚のお料理体験やごちそう、お泊りが魅力なのでと企画を進め、ファミリーフィッシングとして発売されました。

この結果、今夏はフル稼働で満員御礼。年間売上でも前年比140%という成功となりました。現在はさらなる一手をいっしょに考えています。



釣船Rossy 代表  
花田 寛さん  
一人親方の心強い相談相手！毎月楽しく相談に乗ってもらっています。

働で満員御礼。年間売上でも前年比140%という成功となりました。現在はさらなる一手をいっしょに考えています。

## 天草宝島起業塾にご参加を！

- 天草宝島起業塾日程(予定)
- プレ説明会：12月7日(土)午後7時～
  - 起業塾①：1月28日(土)・29日(日)
  - 起業塾②：2月18日(土)・19日(日)
  - 起業塾③：3月11日(土)・12日(日)
- ※時間は午前9時～午後5時(予定)。  
※会場は天草宝島国際交流会館ポルト

アマビズでは、今年も京都大学経営管理大学院の小林先生・若林先生を講師に迎え「天草宝島起業塾」を開催します。起業塾は、起業家に必要な心構えを学ぶことができる講座として、平成24年度からこれまで計4回、72人が受講されています。「いずれは起業を！天草のために何かしたい」などと考えている皆さん、ぜひこの機会を活用いただき、アイデアをいっしょに形にしてみませんか。



野間です！  
この度、一身上のつごうで、アマビズを退職することになりました。この約1年半、毎日、天草の事業者の皆さんに魅せられ、天草をもっと元気にしたいと日々想いを強くしていましたので、皆さまには大変申し訳なく思っております。これから数年間は、世界の経済構造の大きな変化、情報化による仕事のあり方の変化など、大きく社会システムが変わる時期です。アマビズはさらに研さんを重ね、パワーアップして行きますので、どんどんご利用いただき、皆さんもいっしょにチャレンジしていただければと思います。天草の皆さまとご縁には感謝しております。今後もしよろしく願いいたします。

## 「天草の崎津集落」 世界遺産登録への道 Road to World Heritage

## 崎津集落に残る キリスト教信心具を紹介！

### ～崎津資料館みなと屋に展示している信心具を紹介します(Vol.1)～

世界遺産候補の「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」。キリスト教禁教の歴史とその遺産が現在に残る潜伏キリシタンの歴史をもつ集落の資産価値に焦点をあてて平成30年の世界遺産登録を目指しています。この構成資産のひとつである「天草の崎津集落」にも潜伏キリシタンの集落として多くの物証が残っています。

崎津には弾圧や潜伏の痕跡だけではなく、禁教期以前のルイス・デ・アルメイダ修道士によってキリスト教が布教されたきらびやかな時代の信心具もたくさん残っています。

今回は、崎津資料館みなと屋に展示されている資料のなかでも注目の展示品を紹介します。

### ◆聖遺物容器 (聖人の遺骸や遺物を納める容器)



さいころ：キリストの衣服を取り合う際に使った道具

くぎ抜き：キリストを十字架からおろすために使った道具

葦：十字架にはりつけられたキリストにぶどう酒を飲ませた道具

展示品名：聖遺物容器  
大きさ：長辺5cm程度

ロンギヌスの槍：キリストの脇腹を突いた槍

十字架のように見えるかもしれませんが、中は空洞になっています。これは、中部にキリストやマリア様、聖人の聖遺物、祈りの言葉「おらしよ」(仏教ではお経のようなもの)を納めるための容器として使われました。表面は金ばくがはられており、崎津に持ち込まれた時代(16世紀後半から17世紀初めのもの)は光り輝いていたことでしょう。表面には唐草の模様とともに、キリストが受けた受難にかかわる道具(くぎ抜き、さいころ、ロンギヌスの槍、葦)が描かれています。

長崎県内をはじめ、国内のキリシタン遺跡からの出土例もありますが、描かれた模様がはっきり確認できるのは崎津の資料だけです。

【問い合わせ先】本庁・世界遺産推進室(河浦支所内) ☎1116